

「1面から」弾圧や虐待の実態が語られました。現在政府によって進められている「スパイ防止法」は、治安維持法の再来であり「戦争する国づくり」の地ならしとして「市民監視や自由を縛る」狙いがあり、法律制定を阻止するために行動に立ち上がることを訴えました。



ピースウォーク in 観音寺

5月3日、日本国憲法が施行してから79年目のこの日、「憲法を活かそう」残そう」と9歳から97歳の50人に余る人々が、観音寺市役所の『世界平和は市民の願い。非核平和宣言都市観音寺市』のモニメントの前に集まりました。

会宣言があり、9条の碑をつくる会の会長の挨拶や、佐伯市長のメッセージ代読の後、元気よく出発しました。小雨もすべ上がり、約2Km先の三豊教育会館を目指し、愉しくピースウォークをしました。94歳のKさんも完歩しました。

平和憲法を生かすかがわ県民の会は5月3日、第25回総会を開き300人が集まりました。総会では、十河浩二事務局次長が活動方針を提起。イラン戦争や高市政権による大軍拡にたいして「生かす会」としてひろく県民と共同して、改憲とたたかい平和を守ろうと呼びかけました。

いまこそ「憲法を守れ」という声を広げる「時が来た」とのべ、9条とともに立憲主義の大切さを語っていきこうと呼びかけました。

総会の後、参加者は横断幕のぼりをもって高松市内でピースウォークし、市民へアピールしました。

高橋氏は、今では国会前や全国各地で大勢の人が集まり、戦争反対、憲法守れと声をあげており、世論調査でも「改憲を急ぐ必要はない」が多数であり、「改憲の時が来た」わけではないと述べました。



総会とアピールウォーク 平和憲法を生かす会

「知らないところで、加害者の側に組み込まれて行くのではないかと不安です」と言っていました。



三豊教育会館ではお菓子をもらって、井上ひさしの「子どもにつたえる日本国憲法」や文部省発行の「あたらしい憲法のはなし」で学習しました。南京玉すだれも観賞し、楽しく意義ある時間を過ごしました。

高井和雄

「ストップ・温暖化⑧」 風 遥

初夏を思わせる陽気が続いていますが、皆さんお変わりありませんか？先日(4/17)、気象庁から最

高気温が40度を超えた日は、これから『酷暑日』とするとの発表がありました。これは、最近毎年の様に40度

以上が観測されるためです。35度以上の『猛暑日』でも、十分危険な暑さなので…。

これを、地方公共団体等からの要望を受けて、気候変動を分かりやすく伝える例や表現、市民生活への影響などを追記したもので、一般市民の方にも分かりやすい資料となっています。

日本の気候変動2025 ー大気と海・陸域に関する予測・影響の25年報告書ー

気候変動解説の手引き (気象庁HPより)

なっているのかも知れないと住民は不安がっています。その後、オレンジルート飛行し岩国基地に向かったと思われませんが、その際に高知県大川村の上空も爆音とともに超低空飛行した様子。日本の航空法も無視した形で繰り返し訓練に歯止めがかかりません。

四国各地の議会も、何度も米軍機による危険な低空飛行中止を求める意見書を採択し、抗議の声を上げ続けています。私も各地の皆さんと何度も政府への交渉を進めてきましたが、日本の法律も無視する米軍の横暴勝手に、日本政府は何の一言も言えない状況が続いています。

8日には沖縄県の党地方議員が上京し、私もいっしょに普天間基地の即時返還などを求めました。米軍基地強化と四国での低空飛行訓練は一体のものです。力を合わせて平和憲法が輝く国づくりに頑張ります。



香川のメーデーや憲法集会に参加。平和を求めて声を上げている最中、またもや四国上空では爆音が轟きました。1日、米軍戦闘機が午前4機、午後2機が低空飛行。徳島や高知で目撃され、SNSで写真や動画が配信されました。徳島海陽町では出羽島の上空を島スレスレに低空飛行したそうで、もしかしたら、出羽島が攻撃訓練の標的に

勇気いんしんいんエイッセイ 白川よう子 参議院議員

興味のある方は、報告書を一読下ろし。

私の予想では、近い将来、日本でもヨーロッパの様に最高気温が45度、50度を超える恐れがあるので、考える必要があります。『酷暑日』ががらすほどの炎暑や極暑が来ないことを祈るばかりです。